

MGR

大津大輔

KUMAMOTO HOTEL CASTLE



KUMAMOTO



JAPAN

先般、大津大輔さん（熊本ホテルキャッスル 会員制クラブ エルドラード新任マネージャー）の二度目の撮影を行った。彼は、今年の3月末、四川料理 銀座桃花源閉店に伴い、8年ぶりに同ホテルへ戻ってきた。接遇ぶりは、東京銀座で洗練されており、所作が素晴らしい。

あの日から8年も経ったのかと思うと、あっと言う間の「LONG TIME NO SEE !!」である。当時、転勤前の挨拶に来た彼をしっかりと覚えていたが、東京往路よりも復路の方が随分余裕が良くなっている。多分に、同店の賄い食が旨すぎたのが理由だろうと・・・。

コロナ禍により、同ホテル会員制クラブもつい最近閉鎖した状況なので、現在は、同ホテル1階ダイニングキッチン九曜杏でマネージャーアシスト役として頑張っている。とてもシャイな男性であるが、聴く耳を持ち合わせており、筆者の記事をしっかりと読んで頂いている。

コロナ禍で大変な時期となり、胃袋に鉛の玉があるかのように重苦しい日々が続く。しかし、彼の笑顔は何かを語っているように感じてしまう。これは個人情報であるので伏せておくが、復路において余裕が良くなったのは、賄い食だけが理由ではなさそうだと確信した次第。

何はともあれ、幸せ一杯に膨らんだ、マシュマロマンのような彼の凛（少々、にやけ気味）とした姿を、しっかりとモノクロームで撮影させて頂いた。やはり、写真に映った彼の表情はハッピーハッピー。なるほど、写真は嘘をつかないというのは、こう言うことなのである。